

(株) えふえむ草津 第58回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和2年1月16日(木) 18時30分～20時00分

2. 開催場所 草津アマカホール(文化教室1)

3. 委員の出欠 委員総数 6名 出席委員 4名

(出席委員) 岡本直輝 奥谷美津子 辻 信一
松田泰子 森 健蔵

(欠席委員) 岩佐卓實

(放送事業者側出席者) 青木 均(代表取締役)
山本正雄(事務局)

4. 議 題

(1) 近況報告

(2) 番組“あすくる草津～中谷所長の「ちょっとe-talk」”について
【第3週金曜日(再放送:翌日土曜 19:00～ / 深夜2:00～)
パーソナリティ 中谷仁彦(きみひこ) 聞き手 菅野らら

(3) 前回審議会における改善意見等に対する措置事項

(4) 訂正または取消し放送の実施状況

(5) その他

5. 議事の概要



(1) 近況報告

前回および前々回の審議会報告のとおり、「俳句5・7・GO!!の時間」や「意外と知らない草津の歴史」、「Rineige Radio」、「教えて消防士さん」、「くさつ☆コミュニティTea Time!!」、「月刊くさつアートセンター」、「Tax Radio! やさしい税のおはなし」など、今年度途中より放送を開始した番組やコーナーについては順調に放送している。

また、前回同様、アニメファン向けの番組の放送を行ったり、平日の朝8時から「おはよう785」といった形で情報コーナーを試行してみたりと、新たなリスナーの掘り起こしにも努めている。

現在、草津警察署の協力・連携によって情報を発信することを目的に協定書の締結を準備中で、近日中に情報発信していく予定。

自前の放送スタッフを抱えていない中、番組制作については、番組の質を落とすことなくこれ以上に新たな番組を制作することは困難な状況であることから、今後は少し足元を固めたていく。

なお、市内で行われる事業やイベントの収録についても引き続き行っており、最近では12月14日(土)の午前10時から午後3時まで「草津小市」(草津まちづくり会社主催イベント)においてコイチラジオと銘打って、歴史に関わった通常番組をはさみながら特別番組で放送。12月31日(火)には「大晦日スペシャル」として、午後2時から午後3時までは「Caddy Spoon スペシャル」を、午後7時から午後8時までは「イブニングロケッツ785スペシャル」を放送した。

緊急割込み試験放送については、毎月17日に実施。これに合わせて湖南消防局の啓発コーナー「ボイス オブ ファイア」をモーニングロケッツ785とイブニングロケッツ785で行った。

また、滋賀県防災ラジオ協議会1周年を記念して12月18日(水)に滋賀県危機管理センターで開催された「第44回防災カフェ～災害時 ラジオができること～」には、パーソナリティ中島裕恵さんと、Happy Bousai に出演いただいている関西大学社会安全学部のゼミ生、柴田悠馬さんと山元ゆうかさんに出演いただき、えふえむ草津の取り組みを発表した。

(2) 番組「あすくる草津～中谷所長の「ちょっと e-talk」」について

30分番組の番組「あすくる草津～中谷所長の「ちょっと e-talk」」について、12分程度に編集した音源を聞いた上で審議に入った。

(放送事業者)

この番組は、今回は大学の先生だが毎回多彩なゲストを招いてトークを行っている。

例えば、若い頃にあすくる草津の世話になり、その後企業の支援を受けて現在は会社の部長をされている方などが出演するなど、信頼できる人の大切さを訴えたり青少年の健全育成や悩み事の解決に向けて糸口を探るという趣旨で放送している。

(番組に対する審議委員からの主な意見)

○30分番組を編集してあるので途中でどのような話になっているか分からないが、音源を聞いた範囲では誰に何を伝えようとしているのかが分かりにくい。

○番組の冒頭にその日の放送内容が分かるよう、全体の要旨を伝えた方が良い。また、初めて聞いた人でも、どのような番組かが分かるよう心がけてほしい。

○テーマ設定をはっきりさせることによって、リスナーの幅も広がるのではないかな？

○「あすくる草津」は誰もが知っているという施設では無いので、サービス内容や番組の趣旨などを毎回明確に伝えた方が良いのではないかな。そうすることによって、相談ごとがあれば「あすくる草津」に来てもらいたいのか、あるいはラジオを通じて青少年に直接メッセージを伝えたいのかが明確になるだろう。

○専門的な内容だけでなく、誰もが分かりやすい内容で広くメッセージが伝わるような工夫が必要。

○例えば「オカン、うるさいわあ〜」というような、キャッチーで興味を持ってもらえそうなテーマを掲げて、そこから関心を寄せていただくといった手法もあるので参考にしてもらいたい。

(放送事業者からの回答)

基本的には、いじめや不登校、不良行為等について、あすくる草津で気軽に相談していただけるよう促している番組であり、問題を抱えている方々にメッセージを伝えて、何らかの手助けができれば良いと思う。

内容は毎回違っており、ターゲットも幅広いことから、番組の冒頭に放送内容が分かるようにテーマ設定やコンセプトを明瞭に示すなど工夫していきたい。

(3) 前回審議会における改善意見等に対する措置事項

別紙のとおり

(4) 訂正または取消し放送の実施状況

特になし

(5) その他

事業者から次のとおり報告。

JASRAC については、包括協定を結んでいるが、年 2 回は特定の日を決めて放送に使っている音源を報告している。番組表について、通常は年 2 回の発行であるが、今年は番組が増えたりした関係で 4 回発行した。

審議委員より、番組表のクーポン券については、使用状況を確認してはどうかとの意見や、地域イベントの生中継については効果があり、今後も積極的に行ってほしいとの要請があった。

【議事録の公表方法】

- ①当社玄関カウンターに設置（1月30日～）
- ②当社ホームページへの掲載（1月30日～）
- ③番組「草津レポート」（2月14日12時～）の中で番組審議会の内容を放送